

**瀧口 剛**  
**法学研究科・教授**

**【研究】**

日本政治外交史、特に戦間期を中心に大阪財界の政治経済史、通商政策、アジア主義などについて研究した。これらの研究にもとづき、科学研究費として、基盤研究(C)「自由通商の近代日本政治史」を獲得している。

研究成果としては、「7장 제2차 세계대전 후 일본의 아시아주의 다케우치 요시미를 중심으로」書評「萩原 淳著『平沼 騏一郎と近代日本—官僚の国家主義と太平洋戦争への道』」が刊行された。

**【教育】**

学部では、日本政治史(4単位)、法政基礎セミナー(2単位)、演習1・2(4単位)、大学院(法学研究科)において日本政治史・同特殊講義(2単位)、日本政治総合演習(2単位)、研究指導1～4(2単位)の授業を行った。また、大学院研究生1名の研究指導を行った。

**【管理運営】**

学内委員として、評議員、アーカイブズ兼任教員、図書館委員を務めた。部局内委員としては、運営委員会、計画室、副研究科長、資料室(室長)の各委員を務めた。

**【社会貢献】**

「平生鈔三郎日記」の編集委員をつとめた。